

市立図書館城崎分館(城崎庁舎 2階)

〒669-6195 豊岡市城崎町桃島 1057-1

TEL : 21-9072 Fax : 32-2714

http://lib.city.toyooka.lg.jp

# ほっこり

## 英語で楽しむ「えほんのせかい」

城崎中学校 ALT のモーガン先生に、英語で絵本の読み聞かせをしてもらいます。英語の味わいやリズムを体験してください。英語のうた遊びもあります。

日 時	7月23日(木)	午後2時～3時30分
場 所	城崎庁舎 2階	大会議室
対 象	小学校3年生以上	親子での参加可
定 員	20名(20組)	
申込期間	7月1日(水)～7月16日(木)	



## ★ きのさき見て歩き ★

6月5日(金)に、平成27年度～あなたの城崎を発見する～「きのさき見て歩き」第2回「文学碑めぐり」を開催しました。温泉街の中にある文学碑にまつわる話を、講師の坂田文一郎さんからお聞きし、文人墨客の足跡をたどりました。

### <志賀直哉文学碑> (城崎文芸館)

この文学碑を書いてもらうにあたって、「湯が澄み、山々が緑で美しく、円山川の流れと美しい海岸があり、新鮮な魚が食膳に上がり、町の人々の心は温かく三階建ての木造の建物と調和している」といった直哉の城崎への思いが今も町づくりの指針となっています。



### <島崎藤村文学碑> (城崎温泉駅前)

藤村が城崎を訪れたのは、北但大震災(大正14年)後の昭和2年。藤村は紀行文「山陰土産」に、一時は全滅と伝えられた町のあちこちで、家が新築され、新しい木の香りがし、木を削るかんなの音が聞こえると町の復興の様子を書いています。

## 7月のテーマ展示（一般）

# 夜空をみあげて



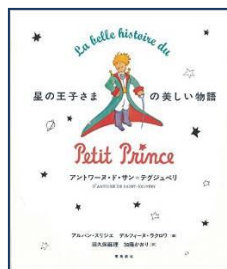
年に一度、牽牛と織姫が天の川を渡って会うことを許された七夕。夜空を見上げて星たちの物語に思いを馳せてみませんか。



『星降る絶景』  
沼澤 茂美 440.8/ヌマ



『プラネタリウムのふたご』  
いしい しんじ 著 F/イシ



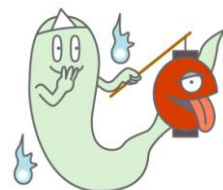
『星の王子さまの美しい物語』  
アントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリ 刊行70周年記念愛蔵版』  
アルバン・スリジェ 編  
953.7/サン

『天の川幻想』  
小泉 八雲 著  
933.6/ハン



## 7月のテーマ展示（児童）

# おばけぞろぞろ

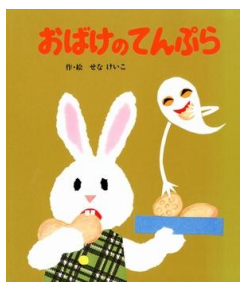


あなたのすぐ近くにひそんでいるかもしれない不思議な世界。  
こわいお話の大好きな人におすすめ。これを読めばこの夏も涼しくすごせるかもしれません。



『オバケのことがならまかせなさい!』  
ながわ ちひろ作  
Y/ナカ

『紳士とおバケ氏』  
たかどの ほうこ作  
Y/タカ



『おばけのてんぷら』  
せな けいこ作 E/セナ

『おばけのどろんどろんと  
ぴかぴかおばけ』  
わかやま けん作 E/ワカ





# かもたんのほんだな



「庭をつくろう！」 E/ミ

ゲルダ・ミュラー/作 ふしみ みさを/訳

春、バンジャマンの家族は、大きな庭のある家に引っ越してきました。でも、せっかくの庭は荒れ放題。町一番のきれいな庭に変身させようと、バンジャマンたちの庭づくりが始まりました。まず、掃除をし、土を掘り返し、草取りをして、それからパパが芝の種をまき、毎日水やりをすると、一ヶ月後に庭は緑のじゅうたんみたいになりました。バンジャマンは、花壇に花の種を、妹のキャロリー又は野菜の種をまきました。種は色も形もみんなそれぞれ違っていました。バンジャマンたちが一生懸命庭の手入れをしたので、夏が近づく頃には、庭は花でいっぱい。野菜も収穫しておいしいサラダができました。庭には、いろいろな小鳥たちがやってきておしゃべりをし、バンジャマンの友達もやってきました。庭の草木でおもちも作りました。庭の手入れは大変だけど、とびきりすてきな楽しみもいっぱい。この本を読めば、きっと庭づくりがしたくなりますよ。

「いやいやえん」 Y/カ

中川 李枝子/作 大村 百合子/絵

しげるは、ちゅーりっぷ保育園に通っている元気な男の子です。赤い車をもっては、「赤は女の子の色だからいやだ」と嫌がり、「お洋服は着ない」「保育園には行かない」「お弁当もいらない」とわがまま放題で、お母さんや先生を困らせてばかりいました。お母さんは保育園の先生に勧められて、しげるを「いやいやえん」という保育園につれていくことにしました。「いやいやえん」は嫌なことはせず、何でも好きなことだけしていればいいという保育園です。子ども達にとっては夢のようなはずですが、赤いものを嫌がるしげるは、消防車を描くための赤いクレヨンも大好きなリンゴも貰うことができません…。

保育園の生活を中心とした子ども達の無邪気な遊びの世界を、ほのぼのと描いた7つの物語が入った一冊です。4, 5歳くらいから。おうちの方が読み聞かせてあげてください。



## 新着図書



一般書		児童書	
書名	著者	書名	著者
日本の最も美しい図書館	立野井 一恵	アジア・太平洋戦争	森 武磨監修
もう一つの「幕末史」	半藤 一利	みんなの防災事典	山村 武彦監修
くすりの事典 2016 年版	小林 輝明監修	よるになると	松岡 達英
あ〜るママの子どもに作ってあげたいお弁当	あ〜るママ	トイレのおかげ	森枝 雄司
水辺の土木	LIXIL 出版	ころころくるりん	長野 ヒデ子
平田オリザ総特集	河出書房新社	くろねこのロク空をとぶ	インガ・ムーア
中年だって生きている	酒井 順子	かわうそオスカーのすべりだい	サニエル・ベソチー
東京藝大物語	茂木 健一郎	歌うねずみウルフ	ディック・キング・スミス
ウツボカズラの甘い息	柚月 裕子	ジャングル・ブック	ラドヤード・キップリング

## 7月の行事



### ♪ほっぺとえほん♪



2日(木) 11:00~

0歳~3歳くらいの乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせ、わらべうたあそびをします。

ことばでつながる楽しい時間をすごしませんか。

### ♪おはなしランド♪



11日(土) 10:30~

4歳以上のお子さんを対象に詩や絵本の読み聞かせ、おはなしやかたんな工作をします。

今月は「プラネタリウムスコープ」を作ります。みんなで来てね!

定員20名、申込みが必要です。

## 7月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



休館日

23日(木) 10:30~

0歳~3歳くらいの乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせ、おりがみあそびをします。☆会場は城崎子育てセンターです。

## 読書感想文課題図書

★小学校 低学年

「かあさんのしっぽっぽ」 村中 李衣/作

「あしたあさってしあさって」 森山 京/作

「はこぶ」 鎌田 歩/作

「クレヨンからのおねがい!」 利ヴァー・ジエファズ 絵

★小学校 中学年

「パオズになったおひなさま」 佐和 みずえ/著

「かぐやのかご」 塩野 米松/作

「お話きかせてクリストフ」 ニキ・コソエル/作

「ぼくはうちゅうじん」 はた こうしろう/絵

★小学校 高学年

「レジェンド」 城島 充/著

「ぼくの、ひかり色の絵の具」 西村 すぐり/作

「ぼくとテスの秘密の七日間」 アンナ・ワルツ/作

「ちいさなちいさな」 エミリー・サットン/絵

★中学校

「うなぎ一億年の謎を追う」 塚本 勝巳/著

「夏の朝」 本田 昌子/著

「ブロード街の12日間」 デボラ・柯キソソ/著

★高等学校

「マララ」 マラ・ユズガイ/著

「ペンギンが教えてくれた物理の話」 渡辺佑基/著

「希望の海へ」 マイケル・モーパゴ/著



本館・他の分館の資料も取り寄せて借りることができます。インターネット・携帯電話からでも図書予約ができます。どうぞご利用ください。



ホームページ



スマホ用



携帯用



# がんばりました！トライやる・ウィーク

今年も6月1日（月）～6日（土）の期間、中学生が地域にでて職場体験をする「トライやる・ウィーク」が実施されました。

図書館城崎分館でも、城崎中学から1名の中学生がカウンター業務や読み聞かせなど図書館の仕事を体験しました。皆さん、応援していただきありがとうございました。



読み聞かせに挑戦



カウンター業務



ミニ本製作



本のフィルムかけ



「きのさき見て歩き」文学碑めぐり  
島崎藤村の碑の前で、北但大震災復興の  
様子が描かれた紀行文を読みました。

